

ユニバーサルデザイン・スライドショー

## 身近な100点余紹介

今月3日から、「みんなで考えるユニバーサルデザイン」が開催されている(主催:沖縄県インテリアコーディネーター協会、おきなわ建築Web)。

3日には、オープニングイベントとして那覇市のエコルームで、「身の回りのユニバーサルデザイン」が開催された。

はじめに、同協会の金城雅子会長が、「今回のイベントは、身の回りにあるユニバーサルデザインに気づき、健康で優しく暮らせる住環境づくりにつなげた」との目的から企画しました。多くの方に参加していただき、優しい住環境づくりについて考えるきっかけにしてほしい」とあいさつ。

(思想のこと」と話し、ライターや長い靴べらなどはユニバーサルデザインの発想から皆が使いやすいものに定着した例を挙げた。



住宅設備をはじめ、キッチンツールや文房具など身近なユニバーサルデザイン100点余のスライドショーを開催

同イベントは、12月2日までの1カ月間開催され、期間中は協賛するショールームや施設でパネル展示などが行われるほか、各種セミナーを行う。最終日には、バリアフリー旅行を主催する「KANASANツアーズ」の仲本兼淳氏、子育て情報の提供・講座を企画運営する「沖縄子育て情報ういず」の田仲由紀子氏による講演会も予定している。

みんなで考えるユニバーサルデザイン

12月2日まで開催



同イベントのロゴマークをデザインした上原牧子さん(南ムーブプランニング)は、デザインコンセプトについて「同じような丸でも、かけていたり、向きが違ったり、何か付いていたりとちよっとずつ形は違うけれど、仲良く共存していることをイメージしました。3つの丸はユニバーサルのユニを表現しています」と説明する。



ロゴを考案した  
上原 牧子さん

開催期間は1カ月で、

マップを持って気軽に見て回れるスタイルの同イベント。参加協力企業13社を訪ねて、ユニバーサルデザインに触れてみよう!

問い合わせは、沖縄県インテリアコーディネーター協会(☎098・859・0506)、おきなわ建築Web(<http://www.okinawa-kentikuweb.com/>)まで。

参加企業: TOTO(株)、ビパーチェ、しらゆり歯科、トステム(株)、団設計工房、e.co room、りゅうせきびたホーム、(南)CASA、KANASANツアーズ、(南)青空建築設計工房、MIX life-style、Powder、TWIN STAR